

本年1月に実施した事業所評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。いただいたご意見につきまして、以下に回答致します。ご不明な点がございましたら、スタッフまでお尋ね下さい。

① 環境面について

・セラピスト間の専門性や技術について差を感じた

→ ご不安な思いとなりましたこと、申し訳ありませんでした。ハッピーリングは若手からベテラン、作業療法士、言語聴覚士、保育士それぞれの持つ専門性を基に、お子様を多角的に分析した療育を提供することが事業所の強みであると考えております。頂きましたお声を励みに、より一層スタッフ間での経験や情報の共有を進めて、職員の質の向上を継続してまいりたいと思います。

・きれいで広く、通いやすいです

→ ありがとうございます。1階、2階共に大きなプレイルームがあり、身体をダイナミックに使いながら遊ぶことができる環境は、お子様にもお喜びいただけていると感じております。引き続ききれいで清潔を維持し、通いやすい事業所を運営してまいります。

・机上作業時の椅子が子供に合っていないため、姿勢が安定せず、集中力に欠けている気がした

→ 椅子などを含め、備品について随時調整や導入の検討を進めております。環境調整を行う技術についてもスタッフ間で共有し、知識の向上に努めてまいりたいと思います。

② 療育の内容・フィードバックについて

・毎回よく似た内容に思う

→ ご意見ありがとうございます。お子さまの現状の能力と課題を評価した中で、発達・成長に必要な要素について継続的にプログラムを提供させていただいております。その中で似た課題を提供させていただいていることがあります。療育後のフィードバックでスタッフが行った意図のお伝えが不十分であったと思われます。丁寧にお伝えできるよう指導してまいります。

・その時の親の意見や家での様子、困っていることを聞いてくださり、療育に反映してくれています。

→ 評価していただきありがとうございます。お子様、ご家族様の貴重なお時間を頂戴して療育を行っております。私たちリング職員の思いとして、お子様の一番身近な療育者は保護者様であると捉えております。保護者様のお声は療育を進めていく上でとても重要な情報となります。今後ともスタッフにお声掛けいただき、様々なお話をお聞かせ願えたらと思います。よろしくお願い申し上げます。

③ 保護者様向け勉強会・交流会、避難訓練について

・駐輪場所からはみ出てとめている自転車やバイクがある

→ ご迷惑をおかけしていたこと、申し訳ありませんでした。現在、事業所利用の方にも自転車がとめやすい環境になるよう改善を行いました。車の往来にも影響は少なくなったかと思います。

・（避難）訓練をしているかは分からない

→ 避難訓練については療育の時間が減ってしまうなどの兼ね合いもあり、お子様のおられない時間帯にスタッフのみで行っております。今後時間の長い集団療育で実施の検討を行っていきます。

・困ったことなど丁寧に話を聞いてくれる、悩みに寄り添ってくれて心強いです

→ ありがとうございます。スタッフ一同喜んでおります。お困りごとや悩み事は、お子様の「できないこと」にどうしても焦点が向いてしまいます。私たちリング職員が最初に指導を受けるものの一つに「子どものできるを見つけるプロになる」としています。引き続き保護者様のお声に耳を傾け、様々な角度からお子様の現状を分析し、評価した内容をお伝えさせていただきます。

④ 満足度について

・スタッフの名前がわからないので名札をつけてほしい。前回と同じ先生か子どもが認識しにくそう。

→ ご意見ありがとうございます。頂きましたご意見について検討させていただきたいと思います。

・いつも楽しみに通っています。子どもも楽しいようで積極的です。

→ お声を頂き、ありがとうございます。ご利用いただいているお子様に楽しんでいただけているようで、大変うれしく思います。楽しく遊ぶ中で、“できない”が“できる”に変わっていくときや、失敗してもあきらめない、もう一度と頑張る様子に、スタッフも元気や勇気を頂いております。引き続き、楽しく頑張れる療育を提供できるよう、スタッフ一同精進してまいります。

その他、たくさんの嬉しいお声を頂戴しました。ありがとうございました。

良い療育を多くの方に提供できるよう、今後も研鑽して参りますので、よろしくお願いいたします。

令和7年4月15日 ハッピーリング plus 管理者 渡辺雅俊